

平成16年度行政評価結果の概要

111	政策 施策	1.生涯学習の促進 (1)生涯学習推進体制の整備					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、社会教育指導員設置事業は有効であり、拡充した取り組みが必要。その他の事業は維持継続させる。また、公民館の充実策として、石動コミュニティの管理運営を石動公民館へ移管することを検討する必要がある。さらに、学校週5日制に対応する地域社会相互の連携ある活動の機会と環境を整備していく取り組みも必要。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
43	社会教育指導員設置事業	5	5	4	4	5	拡充(人・モノ・カネ)
44	石動コミュニティセンター管理運営	4	3	4	4	3	維持継続
45	公民館管理運営事業(その他)	4	3	3	3	4	維持継続
46	学校週5日制活動助成事業	3	2	3	4	3	維持継続

112	政策 施策	1.生涯学習の促進 (2)生涯学習活動の充実					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、社会教育活動奨励事業等は有効であり、幼少年から高齢者まで各ライフステージにおける学習機会の確保推進のためにも、より一層の取り組みが必要。その他の事業は維持継続させる。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
33	成人式事務	3	4	4	4	3	維持継続
47	社会教育大会事務	2	3	3	3	4	維持継続
48	社会教育活動奨励事業(その他)	4	3	3	4	3	改善(質の充実・効)
49	市民大学校事務	2	1	2	4	3	廃止
50	生涯学習推進事業(その他)	3	2	4	3	4	維持・継続
51	IT講習会実施事業	3	3	3	4	3	維持継続

113	政策 施策	1.生涯学習の促進 (3)生涯学習施設の整備					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、生涯学習センターの充実が基本となるので、総合会館管理運営事業は有効であり、効率化についてより一層の取り組みが必要。その他の事業は、維持継続させる。また、図書館の管理運営の見直しに取り組むことが必要。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
52	総合会館管理運営事業	3	3	3	4	3	改善(質の充実・効)
53	図書館管理運営事業	4	4	3	3	4	維持継続

121	政策 施策	2.生涯スポーツの促進 (1)生涯スポーツ活動の充実					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、学校体育施設開放事業、地域スポーツの日推進モデル事業は有効であり、運営内容についてより一層の取り組みが必要。その他の事業は、維持継続させる。なお、スポーツ振興策としての総合型地域スポーツクラブの推進のために、NPO法人化への取り組みを図っていく。		
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
55	おやべスポーツクラブ	4	3	4	3	2	充実
56	スポーツ少年団活動補助	4	4	3	3	3	維持継続
57	わんぱく相撲おやべふくおか場所大会	3	4	3	3	3	改善
58	市民親善ゴルフ大会運営事業	2	2	3	2	4	維持継続
59	ホッケークラブチーム育成支援事業	4	4	3	4	4	維持継続
60	学校体育施設開放事業	4	4	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)
61	富山県民体育大会選手派遣事業	4	4	4	4	4	維持継続
62	富山県駅伝競走大会選手派遣	3	4	3	4	3	維持継続
63	小矢部市駅伝競走大会運営補助	4	4	3	4	4	維持継続
64	小矢部市民体育大会	4	4	4	4	4	維持継続
65	選手育成強化事業	4	3	4	2	2	維持継続
66	全国大会等派遣育成費	4	3	4	4	3	維持継続
67	「地域スポーツの日」推進モデル事業	4	3	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)

122	政策 施策	2.生涯スポーツの促進 (2)生涯スポーツ施設の整備				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、ホッケー場管理事業は、有効であり、一層の取り組みが必要。また、福祉事業団のあり方自体を検討する必要がある。その他の事業は維持継続させる。また、幅広い年齢層の健康増進のために、河川敷を利用した屋外ウォーキングコースの整備の取り組みも必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
68	OYABEスポーツレクリエーション祭	4	3	4	4	4	維持継続
69	ホッケー場管理	4	3	3	3	3	拡充(人・モノ・カネ)
70	屋内スポーツセンター管理	4	4	3	2	4	維持継続
71	市民プール管理事業	4	2	3	3	2	維持継続
72	小矢部運動公園管理	4	4	2	4	4	維持継続
73	水島スポーツセンター	4	2	3	3	3	維持継続
74	武道館管理	4	4	4	4	4	維持継続
75	文化スポーツセンター管理運営事業	4	4	4	3	3	維持継続
76	夜間照明施設管理	4	3	3	3	3	維持継続
77	薮波スポーツセンター管理事業	4	2	3	3	2	維持継続
78	運動広場等管理運営	5	3	3	4	3	維持継続
179	野外活動センター多目的グランド整備事業	3	4	3	3	3	維持継続(管理事業)

123	政策 施策	2.生涯スポーツの促進 (3)指導者の育成、指導体制の充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。また、体育施設の広域的利用が進展しているため、指導者・リーダーについても広域的な連携による人材活用策についての取り組みも必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
84	体育指導委員費	4	4	4	3	3	維持継続
85	社会教育主事・スポーツ専門員派遣事業	4	4	4	4	4	維持継続

132	政策 施策	3.就学前教育の充実 (2)幼児教育環境の整備				対策・ 方向性指示	平成18年度から「とやま幼稚園早期入園特区」申請を計画しており、幼稚園管理運営事業は維持継続する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
13	幼稚園管理運営事業	4	4	4	2	2	維持継続

141	政策 施策	4.義務教育の充実 (1)学校教育施設の充実				対策・ 方向性指示	教育センター管理運営事業及び小学校大規模改造事業は、より一層の取り組みが必要であり、その他の事業は維持継続させる。さらに、昨今の社会情勢に鑑みて、児童・生徒の安全確保に万全を期して、良好で安心できる教育環境の整備へのより一層の取り組みも必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
14	通学対策事業	4	2	5	4	4	維持継続
15	教育センター管理運営費	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)
16	小学校管理運営事業	4	4	4	2	2	維持継続
17	中学校管理運営事業	4	4	4	2	2	維持継続
18	小学校大規模改造事業	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)
19	小学校給食事業	4	4	4	3	3	維持継続
20	中学校給食事業	4	4	4	4	4	維持継続

142	政策 施策	4.義務教育の充実 (2)学校教育内容の充実				対策・ 方向性指示	小学校教育振興費、中学校教育振興費、多人数学級支援講師配置事業、学校図書館司書設置事業は、一層の取り組みの拡大が必要。また、英語教育推進事業として2事業を統合すべきであり、その他の事業は維持継続させる。また、食育の推進策として、地産地消の学校給食の実施も必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
21	体力向上対策費	5	5	5	5	4	維持継続
22	社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業	4	4	3	3	3	維持継続
23	心身障害児就学指導事業費	5	5	5	4	4	維持継続
24	小学校教育振興費	4	4	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)
25	中学校教育振興費	4	4	4	4	4	維持継続
26	小学校心の教室相談員設置事業	4	3	3	3	3	維持継続
27	中学校心の教室相談員設置事業	4	3	3	4	4	維持継続
28	多人数学級支援講師配置事業	5	5	5	4	4	拡充
29	小学校図書館司書設置事業	4	4	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)
30	中学校図書館司書設置事業	4	4	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)
31	小学校英語教育推進事業	3	2	4	4	3	維持継続
32	外国語指導助手設置事業	4	2	4	4	4	維持継続
34	不登校児童生徒適応指導教室事業	4	4	4	4	4	維持継続
35	学校給食センター管理運営事業	4	5	5	4	4	維持継続

143	政策 施策	4.義務教育の充実 (3)教育環境の向上				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。なお、不登校などの諸問題解決のために、より一層、教育現場の実態把握に取り組んで、支援を促進していくシステムづくりが必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
36	小学校特色ある学校づくり推進事業	3	3	3	4	4	維持継続
37	中学校特色ある学校づくり推進事業	3	3	3	4	4	維持継続
38	情報教育環境整備事業	4	4	4	3	3	拡充(人・モノ・カネ)

151	政策 施策	5.高等学校・高等教育の充実 (1)高等教育の充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業は有効であり、より一層の拡充した取り組みが必要である。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
39	事務局運営費(奨学金事務)	4	2	3	2	3	維持継続

152	政策 施策	5.高等学校・高等教育の充実 (2)就学支援の充実				対策・ 方向性指示	就学に必要な資金の支援については、内容を検討する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
39	事務局運営費(奨学金事務)	4	2	3	2	3	維持継続

162	政策 施策	6.青少年の健全育成 (2)青少年活動の充実				対策・ 方向性指示	海外派遣事業については、中学生を対象とする新事業を展開する。また、青少年リーダーの育成も必要である。また、青少年活動の充実のために、仲間づくりと出会いの場づくりの支援として各種団体相互の情報交換の場づくり等、連携の強化への取り組みも必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
40	青少年海外派遣事業費	4	5	4	4	4	新事業への展開

163	政策 施策	6.青少年の健全育成 (3)青少年関連施設、活動の場の整備				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、指定管理者制度の活用も含めて、一層の取り組みが必要である。なお、青少年の活動ニーズに対応した施設内容への展開策についての検討が必要。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
54	勤労青少年ホーム管理運営及び勤労青少年活動	2	3	3	2	4	改善(質的充実・効)

171	政策 施策	7.芸術・文化の振興 (1)文化施設の充実					対策・ 方向性指示	旧北陸中央病院利活用事業は、文化スポーツセンターと統合し、その他の事業は維持継続させる。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
86	ふるさと歴史館管理運営事業	4	3	4	4	4	維持継続
87	ふるさと博物館管理運営事業	4	3	5	4	4	維持継続
180	旧北陸中央病院利活用事業	5	5	4	4	4	統合(文化スポーツ)
227	クロスランドおやべの管理事業	4	3	3	4	3	改善(質的充実・効)

172	政策 施策	7.芸術・文化の振興 (2)芸術文化活動の促進					対策・ 方向性指示	クロスランドの自主事業と運営事業は一体化を検討する。その他の事業は維持継続させる。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
0	芸術少年団事業	3	2	3	3	3	維持継続
88	地域文化振興事業(その他)	4	3	3	3	3	維持継続
89	市美術展開催事業	4	3	3	4	3	維持継続
177	クロスランドおやべの自主事業	3	4	4	4	3	改善
178	クロスランドおやべの運営事業	3	3	3	3	3	改善(質的充実・効)
228	文化振興基金事務	3	3	3	2	3	継続

181	政策 施策	8.歴史遺産・文化財の保存・活用 (1)桜町遺跡の整備活用					対策・ 方向性指示	この施策は、短期的には、現在の事務事業を維持継続させる。なお、遺跡公園と一体となった展示体験研究施設の整備への取り組みが今後の方向として必要。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
90	桜町遺跡発掘調査事業	4	3	3	4	3	維持継続
91	桜町遺跡対策事業	4	4	3	4	3	維持継続
92	縄文プロジェクト2004INおやべ事業	3	2	4	4	4	維持継続
96	桜町JOMONパーク事業	4	3	4	4	4	維持継続

182	政策 施策	8.歴史遺産・文化財の保存・活用 (2)歴史遺産・文化財の保全と活用					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。今後は、歴史国道「道の駅」エントランスの整備等による一体的な歴史ルートの形成への取り組みが必要。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
93	市内遺跡試掘調査事業	4	3	3	5	3	維持継続
94	文化財保護事業(その他)	4	4	4	3	2	維持継続
95	獅子舞・曳山等保護事業	5	4	4	4	4	維持継続
98	文化財保護事業	5	5	4	4	4	維持継続

183	政策 施策	8.歴史遺産・文化財の保存・活用 (3)郷土芸能、伝統技術の継承と活用					対策・ 方向性指示	今後も計画的に、記録映像などで保存を継続する必要がある。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
103	郷土芸能保存事業	3	3	4	3	3	維持継続

211	政策 施策	1.健康づくりの推進 (1)健康管理体制の強化					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、専門スタッフの充実を図る必要がある。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
299	保健衛生推進事業	4	4	4	4	4	維持継続

212	政策 施策	1.健康づくりの推進 (2)保健事業の充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。なお、障害児年金等給付費は見直しが必要である。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 A
			妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			3	5	
			効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
41	小学校保健事業	5	4	5	4	4	3	維持継続
42	中学校保健事業	5	4	5	4	4	3	維持継続
286	高齢者食生活改善事業	3	3	2	3	3	3	改善
287	寝たきり予防対策事業	4	4	4	4	4	3	改善
288	機能回復訓練事業	4	3	3	4	4	2	改善
300	がん検診事業	5	5	5	4	3	4	維持継続
301	基本健康診査事業	5	5	5	5	5	4	維持継続
302	健康教育事業	5	5	5	5	5	5	改善
303	健康相談事業	5	5	5	5	5	5	維持継続
304	健康度評価事業	5	5	5	5	4	4	改善
305	訪問指導	5	4	4	3	3	3	改善
306	健康手帳発行事業	5	5	4	3	5	5	維持継続
307	機能訓練B型事業	4	4	3	4	4	4	維持継続
308	脳いきいき健康教室	5	4	4	4	4	3	維持継続
309	成人歯科保健事業	5	4	4	3	3	4	維持継続
310	感染予防事業費	5	5	5	5	5	3	維持継続
311	妊産婦健診事業	5	5	5	5	5	5	維持継続
312	乳児健診事業	4	4	4	4	3	3	維持継続
313	幼児健診事業	5	5	5	4	4	5	維持継続
314	相談訪問事業	4	4	4	3	3	3	維持継続
315	育児等健康支援事業	5	5	5	5	5	5	改善
316	むし歯予防事業	5	5	4	4	4	4	維持継続
396	障害児年金等給付費	5	5	4	4	5	3	改善

213	政策 施策	1.健康づくりの推進 (3)心の健康づくりの推進				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。また、国の事業以外の市独自の取り組みが必要である。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			4	5	
			効率性は確保されているか(効率性)	1	2			4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
317	精神障害者社会参加促進事業	5	4	4	4	4	3	維持継続
318	精神障害者地域生活支援センター事業(平成15年)	0	0	0	0	0	0	終了
318	精神障害者社会復帰施設運営補助事業	5	5	4	4	4	4	維持継続
319	精神障害者への相談訪問事業	5	4	4	3	3	3	維持継続
320	ホームヘルプ・ショートステイ・グループホーム事業	5	4	4	4	4	4	維持継続

214	政策 施策	1.健康づくりの推進 (4)健康づくり活動の促進				対策・ 方向性指示	健康フェスティバルは改善する必要がある。また、食生活改善事業もマンネリ化の傾向があり、内容を変更する。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			4	5	
			効率性は確保されているか(効率性)	1	2			4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
321	健康フェスティバルの開催	4	4	4	3	3	3	改善
322	食生活改善推進事業	5	4	4	4	4	4	改善

221	政策 施策	2.地域医療体制の確立 (1)地域医療(医療機関)の充実				対策・ 方向性指示	北陸中央病院への移転対策補助は、継続すべきである。また、北陸中央病院の機能強化に努める必要がある。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			3	5	
			効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
323	北陸中央病院移転対策費補助金 { 債務負担な	5	5	4	4	4	4	維持継続

222	政策 施策	2.地域医療体制の確立 (2)救急医療体制の充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。また、消防署と医療機関とのより一層の連携強化を図り、救急救命体制の充実が必要である。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
324	在宅当番医制事業	5	5	5	4	4	維持継続
325	病院群輪番制事業	5	4	4	4	4	維持継続
326	救急医療情報事業 { 簡易評価対象事業です。	4	4	4	4	4	維持継続

231	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (1)福祉マインドの醸成				対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			4	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
397	民生委員児童委員活動事業	5	5	5	5	5	維持継続

232	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (2)地域福祉活動の促進				対策・ 方向性指示	戦没者追悼式については、維持継続、福祉バス、日赤募金については、改善方法を検討する。団体補助についても事業内容を精査する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
398	社会福祉事務	3	3	2	3	3	維持継続
399	戦没者追悼式の挙行	5	5	5	3	3	維持継続
400	社会福祉団体活動推進事業	4	3	3	3	3	維持継続

234	政策 施策	3.地域ぐるみ福祉体制の確立 (4)福祉のまちづくりの推進				対策・ 方向性指示	この施策における事務事業の構成を変更する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
401	おやべ温泉維持管理事業費	4	3	3	3	3	維持継続
402	総合保健福祉センター管理事業費	5	4	3	3	3	維持継続

241	政策 施策	4.児童福祉の充実 (1)保育の充実				対策・ 方向性指示	保育所運営検討委員会の答申を受け、統廃合等を進める必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
403	保育所運営費	5	2	4	3	4	改善
404	民間保育所運営費	5	5	4	4	3	維持継続

242	政策 施策	4.児童福祉の充実 (2)子育て支援の充実				対策・ 方向性指示	子供家庭支援センター事業は、大変好評であり拡充すべき、誕生お祝事業は、記念品を再考すべきである。その他の事業は維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
229	子育て優良職場褒章事業	5	5	4	3	4	改善
268	誕生お祝事業	3	3	3	3	3	維持継続(記念品は)
405	乳・幼児及び妊産婦医療費の助成	4	3	5	4	4	維持継続
406	子ども家庭支援センター事業	5	5	5	5	5	拡充(人・モノ・カネ)
407	児童手当給付事業	5	5	5	5	5	維持継続

243	政策 施策	4.児童福祉の充実 (3)児童の育成環境の整備				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、家庭児童相談、児童健全育成、放課後児童の各事業は、改善(充実)し、その他の事業は、維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
332	児童手当等支給事務事業	5	5	5	5	5	維持継続
333	放課後児童健全育成事業	5	5	4	3	3	改善(質的充実・効)
408	家庭児童相談室設置事業	5	5	5	5	5	改善
409	児童クラブ育成事業	5	4	4	3	3	維持継続
410	児童健全育成事業	5	5	5	5	5	改善(質的充実・効)

251	政策 施策	5.母子・父子福祉の充実 (1)相談・指導の充実				対策・ 方向性指示	現在の事務事業は、離婚の増加、シングルマザー就労対策のため、維持継続する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
334	母子家庭等自立支援対策事業	5	5	5	5	5	維持継続

252	政策 施策	5.母子・父子福祉の充実 (2)援護対策の強化				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させることに加えて、更なる事業展開が必要である。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			4	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
335	ひとり親家庭等医療費給付事業	5	5	5	5	5	維持継続
336	ひとり親家庭等福祉事業	5	5	5	5	5	維持継続
337	児童扶養手当給付事業	5	5	5	5	5	維持継続

261	政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (1)高齢社会への対応				対策・ 方向性指示	米寿のお祝い事業は、地区の老人クラブに委託し、敬老福祉年金は廃止する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	3	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
327	金婚式記念事業	4	4	3	5	5	維持継続
328	老人福祉対策事業(その他)	3	3	3	3	3	改善
329	高齢者住宅改善・資金貸付支援事業	4	3	3	4	4	維持継続
330	敬老福祉年金	3	3	3	5	5	維持継続

262

政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (2)在宅サービスの充実				総合評価 B	対策・方向性指示 この施策の事業群は、ほとんどが補助事業であり、維持継続する必要がある。しかし、事業実績等から縮小、統合が必要な事業がある。(介護人手当支給事業及び家族介護慰労事業は、H19に別の事業との統合が必要)	
	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5
評価 評点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断

ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	成果 率	効 率 性	方向性判断
339	高齢福祉推進員設置事業	5	4	3	4	4	3	維持継続
340	高齢者健康交流センター運営事業	5	5	4	4	4	3	維持継続
341	老人福祉電話事業	5	5	5	4	4	3	維持継続
342	寝具洗濯消毒乾燥事業	3	3	3	4	4	4	改善
343	緊急通報装置設置事業	5	5	3	5	5	3	維持継続
344	生活管理指導員派遣事業	5	5	3	3	3	3	維持継続
345	外出支援サービス事業	4	4	4	4	4	4	維持継続
346	配食サービス事業	5	4	4	3	3	3	維持継続
347	小矢部市在宅支援活動体制事業	5	3	5	3	3	3	維持継続
348	ひとり暮らし老人等除排雪支援事業	4	3	3	4	4	3	維持継続
349	紙おむつ引換券支給事業	4	5	3	4	4	3	維持継続
350	高齢者モデルステイ事業	4	4	4	4	4	4	維持継続
351	生活管理指導短期宿泊事業	3	3	3	3	3	3	維持継続
352	在宅要介護高齢者福祉金給付事業	3	4	3	4	4	3	維持継続
353	軽度生活援助事業	4	4	3	4	4	4	改善(質的充実・効)
354	高齢者地域支援事業	3	5	5	4	4	4	維持継続
355	介護予防(IADL・転倒骨折・痴呆予防)事業	5	4	4	4	4	4	維持継続
356	日常生活用具給付事業	3	3	3	3	3	3	縮小
357	在宅介護支援事業(実態把握加算・介護予防プラ)	5	5	3	4	4	4	維持継続
359	訪問看護ステーション事業	5	5	3	5	5	0	改善(質的充実・効)
360	居宅介護支援事業	3	3	5	5	5	5	縮小
361	家族介護教室事業委託事業(16年度事業ありま)	0	0	0	0	0	0	維持継続
362	家族介護者交流事業(16年度事業ありません。)	0	0	0	0	0	0	廃止
363	介護人手当支給事業	4	5	3	4	4	3	維持継続
364	家族介護者ヘルパー受講事業	2	2	2	2	2	3	維持継続
365	家族介護慰労事業	3	3	3	3	3	3	維持継続
366	在宅介護支援センター運営事業	5	5	5	4	4	2	維持継続

263

政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (3)施設サービスの充実				総合評価 B	対策・方向性指示 この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4
	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4
評価 評点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	4		

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断

ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	成果 率	効 率 性	方向性判断
367	砺波地区老人福祉施設分担金	5	5	5	5	5	5	維持継続
368	老人保護措置	5	5	5	4	4	4	維持継続
369	老人保健施設借入金利子補給金交付事業	4	5	5	5	5	5	維持継続
370	社会福祉法人等生活困窮者助成事業	4	3	4	3	2	2	維持継続
371	ケアハウスおやべ運営補助事業 (事業名)	4	4	4	5	5	5	終了

264	政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (4)生きがい対策の充実				対策・ 方向性指示	社会参加メニュー等定着したものは、主体性を各団体にもたせる。また、シルバー人材センターと公衆浴場に対する助成は縮小させる必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
372	高齢者の生きがいと社会参加メニュー事業	4	4	4	3	3	改善
373	生きがい活動通所支援事業(寿永荘・つざわランド)	5	5	2	4	4	維持継続
374	老人生きがいセンター管理事業	4	4	4	4	4	維持継続
375	シルバー人材センター運営事業	4	4	4	5	5	縮小
376	ふれあいいきいきサロン事業	4	3	3	4	3	改善
378	地域交流促進事業	4	3	4	3	4	維持継続
379	寿永荘、公衆浴場助成事業	3	4	4	4	4	縮小

265	政策 施策	6.高齢者福祉の充実 (5)高齢者組織の育成				対策・ 方向性指示	老人クラブ事業は、より一層主体性を持たせた自立型に移行する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
380	老人クラブ育成指導事業	3	5	3	4	4	改善
381	老人クラブ連合会が行う健康づくり事業	4	4	4	4	4	維持継続

272	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (2)在宅援護対策の強化				対策・ 方向性指示	総合的には維持継続だが、国等の方向は施設から在宅へ変わりつつあるので、新事業への展開も含め、拡充・改善について個別に注視していく必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
411	知的障害者関係事業	5	3	3	3	2	3	維持継続
412	ホームヘルプ事業・ショウトステイ事業・ディサービ	5	5	5	4	4	4	維持継続
413	在宅重度心身障害者援護対策事業	5	5	4	4	4	4	維持継続
414	重度心身障害者等医療費助成事業(65歳まで)	5	4	4	4	4	4	維持継続
415	重度心身障害者等医療費助成事業費(65歳以上)	4	5	5	4	4	4	維持継続
416	身体障害者更生医療給付費	5	5	5	4	4	2	維持継続
417	身体障害者補装具給付費	4	5	5	4	4	3	維持継続
418	特別障害者手当等支給費	4	4	4	4	4	3	維持継続
419	在宅障害者在宅デイケア事業	5	5	4	4	4	4	維持継続

273	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (3)障害者福祉施設の確保				対策・ 方向性指示	国の措置費、支援費等の考え方が変わろうとしているので、動向に注視しつつ、維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
420	知的障害者福祉事業	5	5	4	4	4	3	維持継続
422	身体障害者施設委託措置費	4	5	5	4	4	3	維持継続

274	政策 施策	7.障害者福祉の充実 (4)社会参加の促進				対策・ 方向性指示	施設から在宅ケアへの流れが強まる中で、維持継続とはしつつも、新事業の展開も含め拡充の方向性もあわせ持つ必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
423	障害者スポーツ大会助成	4	3	3	4	4	4	維持継続
424	障害者社会参加促進事業	4	3	4	4	4	3	維持継続
425	身体障害者地域福祉推進事業	4	5	4	4	4	3	維持継続
426	心身障害者通所訓練補助事業	5	4	3	3	3	3	維持継続

281	政策 施策	8.社会保障の充実 (1)介護保険制度の推進				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。各種上乗せ事業は、国の補助制度が変更になったことから、負担割合を17年度から引き上げになっており、当分は推移を見る必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
382	介護保険制度事業	5	5	5	5	4	維持継続
383	各種介護サービス介護保険上乗せ事業	4	3	3	3	3	維持継続
384	訪問介護利用料助成事業	3	3	3	5	4	改善
385	生活管理指導員派遣事業利用料助成事業	4	3	3	4	3	維持継続

282	政策 施策	8.社会保障の充実 (2)国民健康保険制度の充実				対策・ 方向性指示	この施策は、国の政策の範囲内で実施されており、その運営の細部については、改善の余地はあるものの総合的には維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
388	国民健康保険給付事業	5	5	4	4	4	維持継続
389	国民健康保険事業の資格管理事務	4	4	4	4	4	維持継続
390	医療費適正化対策事務・保健事業	3	3	3	3	3	維持継続

283	政策 施策	8.社会保障の充実 (3)国民年金制度の推進				対策・ 方向性指示	現在の事務事業を維持継続するが、年金制度改革が近く必ず実施される見込みであり、新事業への展開もある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
391	国民年金関係事務	4	4	4	2	3	維持継続

284	政策 施策	8.社会保障の充実 (4)生活支援制度の充実				対策・ 方向性指示	年末見舞金支給は見直し、その他の事務事業は維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	3	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
427	生活困窮者援護事業費	3	4	3	3	3	改善
428	生活保護施行事務費支払事務	4	5	4	4	4	維持継続
429	生活保護	5	5	4	4	4	維持継続

285	政策 施策	8.社会保障の充実 (5)老人保険医療制度の充実				対策・ 方向性指示	現在の事務事業を維持継続するが、医療費の抑制のため、他の事業との連携を強化する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
392	老人保健医療給付・支給事業	4	4	4	4	4	維持継続
393	老人保健医療適正化対策事務	3	3	3	3	3	維持継続

311	政策 施策	1.ふるさと農業の振興 (1)農業農村基盤の整備				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
169	土地改良振興事業	4	4	4	4	4	維持継続
170	市単土地改良事業	4	4	4	4	4	維持継続
171	県単土地改良事業	3	3	3	3	3	維持継続
172	中山間地域等直接支払事業費	4	4	4	3	4	維持継続
173	特定農山村活性化支援事業(平成16年度で事業)	4	3	3	4	4	終了
174	里地棚田保全事業	5	4	4	4	4	維持継続
174	棚田保全活動支援事業	5	5	5	5	5	維持継続
175	農道維持管理費	5	4	4	5	5	維持継続
176	農道舗装事業	3	3	3	3	3	維持継続
183	経営構造対策事業	5	4	4	4	4	新事業へ展開
214	県営土地改良推進事業	5	5	4	4	4	維持継続

312	政策 施策	1.ふるさと農業の振興 (2)農業経営の安定化				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。また、市内には約100万羽以上の鶏が飼育されており、鶏インフルエンザ対応マニュアルを作成する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
167	農業委員会運営事業	4	4	4	4	4	維持継続
168	農地流動化促進対策事業	4	3	3	4	4	維持継続
184	農村環境改善センター管理運営費	4	4	4	4	4	維持継続
185	病害虫防除事業	4	4	3	4	4	継続
186	水田農業構造改革対策事業費(旧経営確立対策)	5	4	4	5	5	維持継続
187	水田農業構造改革推進事業費(旧経営確立対策)	4	4	5	4	3	維持継続
188	水田農業生産振興対策事業	5	4	4	4	4	継続実施
189	農業指導費(平成17年度～農政事務費を統合)	5	5	5	4	4	維持継続
189	園芸振興事業費	5	4	4	4	3	維持継続
190	農業経営改善計画支援事業費	4	4	4	4	3	維持継続
191	農政事務費(平成17年度～農業指導費に統合)	5	4	4	4	4	平成17年度統合済
192	農村地域農政総合推進事業	5	4	4	5	5	維持継続
193	水田営農活性化推進事業	5	4	3	4	4	改善
194	水田農業経営体活性化対策事業	5	4	3	5	5	維持継続
195	農業後継者育成費	4	4	4	4	3	継続
196	学童農園設置費	4	3	3	3	3	維持継続
197	米消費改善総合対策費	4	4	4	4	3	改善(質的充実・効)
198	畜産振興費	4	4	3	4	3	改善
199	牧野放牧管理費	5	5	4	5	4	維持継続

313	政策 施策	1.ふるさと農業の振興 (3)付加価値を高める農業の推進				対策・ 方向性指示	産地間競争に勝つ良食米生産のため、土づくり、労力省力化も図れる直播栽培を促進する。このための条件整備を一層進める必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
200	富山米実践モデル事業費	4	3	3	3	3	拡充

321	政策 施策	2.森林資源の保全 (1)森林資源の適正な管理				対策・ 方向性指示	地球温暖化の抑制のためにも、一層の森林保全に努める必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
201	林政推進費	3	3	3	3	3	改善(質的充実・効)
202	市有林管理費	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)
203	県単独森林整備事業	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)
204	森林整備地域活動支援事業費	4	4	4	4	4	維持継続
205	林道維持管理費	5	5	4	4	4	維持継続
206	県単独林道事業	5	4	4	4	4	維持継続

322	政策 施策	2.森林資源の保全 (2)森林資源の育成・活用				対策・ 方向性指示	現在の事務事業を継続継続する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
211	地域材活用施設整備事業	5	5	5	4	4	改善(質的充実・効)

323	政策 施策	2.森林資源の保全 (3)治山対策					対策・ 方向性指示	今後も治山事業を維持継続する。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
207	治山事業	4	4	4	4	4	維持継続

331	政策 施策	3.ふるさと内水面漁業の振興 (1)内水面漁業の振興					対策・ 方向性指示	漁協が自主的な活動を行えるような環境整備を整える必要がある。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4	5			総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
79	内水面漁業対策費	3	2	2	2	2	3	改善

341	政策 施策	4.地域産業の振興 (1)地域産業の育成					対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、現在の事務事業を維持継続させる。この他、異業種間の交流も促進する必要がある。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
80	地場産業育成事業	3	2	2	3	2	3	維持継続
81	商工業振興融資保証料助成事業	4	3	3	4	3	3	維持継続
82	経営改善普及事業	3	3	3	3	3	3	維持継続
83	商業インキュベータ施設管理運営事業	2	3	3	3	3	3	維持継続

351	政策 施策	5.企業誘致の整備 (1)誘致基盤の整備					対策・ 方向性指示	企業誘致の基盤整備には、フロンティアパークの整備を維持継続する必要がある。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	3	4	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
102	小矢部フロンティアパーク整備(公共・公益施設管)	4	4	3	4	3	4	維持継続

352	政策 施策	5.企業誘致の整備 (2)誘致活動の充実					対策・ 方向性指示	銀行等で構成する企業誘致委員会を立ち上げ、水面下での企業立地情報の入手に努め、一層の誘致活動の充実を図る。また、新たな優遇制度の拡充を図る事業も必要である。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	3	4	5			総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
101	企業誘致活動	5	4	3	3	2	3	拡充(人・モノ・カネ)
102	創業者支援事業	3	3	3	3	3	3	統合

361	政策 施策	6.魅力ある商業の育成 (1)経営基盤の強化					対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、より一層の融資制度のPR強化と経営指導の充実が必要である。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
116	県融資制度に対する保証料の助成	4	3	3	4	3	3	維持継続

362	政策 施策	6.魅力ある商業の育成 (2)地域商業の活性化					対策・ 方向性指示	地域住民による集客のための事業、イベントを行い、市はそれに助成し、活性化を図る。今後とも、市街地整備事業とあわせて、活性化事業を継続する。	
	評価 評価点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4	5			総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
115	中心市街地・商店街活性化事業	4	3	3	2	3	3	拡充

363	政策 施策	6.魅力ある商業の育成 (3)消費者と進める商業の育成				対策・ 方向性指示	多様化する消費者問題に対応する相談員を新しい事業で設置する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
114	消費者グループ活動支援	4	4	4	3	3	維持継続

371	政策 施策	7.観光の振興 (1)観光資源の整備・有効活用				対策・ 方向性指示	現在の事務事業に加えて、各観光資源のネットワーク整備・充実が必要である。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
208	緑の村野外緑地広場管理運営事業	2	3	2	3	3	改善(指定管理者制)
209	稲葉山ふれあい動物広場管理運営事業	3	3	3	3	3	継続

373	政策 施策	7.観光の振興 (3)観光振興対策の充実				対策・ 方向性指示	市観光協会は、事務局(市)で企画、立案等ほとんど進めているのが現状であり、自立促進を図るべきである。また、事務事業の比重を商工会等へ移行する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
104	観光パンフレット発行費	3	3	3	3	3	維持継続
121	観光宣伝事業	3	3	3	3	3	維持継続
122	祭り・イベント助成事業	3	3	3	3	3	維持継続

381	政策 施策	8.雇用の安定 (1)勤労者福祉対策の充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
123	勤労者融資対策	4	4	5	4	5	維持継続
124	中小企業退職金共済制度への新規加入事業者掛	4	4	3	3	3	維持継続

383	政策 施策	8.雇用の安定 (3)雇用促進、就労への支援				対策・ 方向性指示	この施策における事業は、新就職者激励会が主であるが、就職者同士のつながりを持つ研修会、リクレーション等を企業協会、商工会等へ働きかけを行い、離職の防止を図る必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
118	新規就職者関係事務	3	3	3	3	2	維持継続

412	政策 施策	1.計画的な土地利用 (2)秩序ある土地利用				対策・ 方向性指示	現行制度の中で適切に運用する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
117	鉱業権の調整事務	3	3	3	3	3	維持継続
234	土地対策要綱事業	3	4	3	3	3	維持継続

413	政策 施策	1.計画的な土地利用 (3)土地の有効利用				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。その中で、土地開発基金の保有土地の整理を早急に行う必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
250	土地開発公社関係事務	4	4	4	4	4	維持継続
251	市有財産管理事務(その他)	5	4	5	4	4	維持継続
252	土地開発基金管理事務	3	4	4	3	3	維持継続
253	法定外公共物関係事務	5	4	5	4	4	改善(質の充実・効)

421	政策 施策	2.魅力ある市街地の形成 (1)市街地の整備				対策・ 方向性指示	駅南第三土地区画整理事業は、新幹線、砂川事業用地費(公換金等)と市の助成により、事業の推進を図る必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
109	建築確認事務	4	4	4	3	3	維持継続
110	石動駅南第二土地区画整理事業	3	3	3	3	3	終了
111	石動駅南第三土地区画整理事業	3	3	3	3	3	拡充(人・モノ・カネ)
119	市営駐車場管理事業(駐輪場合)	4	2	4	4	4	維持継続

422	政策 施策	2.魅力ある市街地の形成 (2)美しいまちづくり				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を継続させる。また、景観形成の指針づくりも検討する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
112	屋外広告物対策事務	5	4	4	4	4	維持継続
210	花と緑の銀行推進費	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)
211	緑化推進事業	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)

431	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (1)うるおいある道づくり				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。また、休憩ベンチの設置等、うるおい空間、施設の整備も必要である。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
113	道路照明灯等管理費	4	3	3	4	4	維持継続
134	交通安全施設整備費	4	4	4	4	4	維持継続
135	歩道バリアフリー化整備事業	4	3	3	3	3	維持継続
136	道路緑化推進事業	2	3	2	2	2	維持継続

433	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (3)国道・県道等の整備促進				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
137	期成同盟会事務	3	3	3	3	3	維持継続
138	国・県等事業調整事務	3	3	3	3	3	維持継続
139	埴生エントランス管理運営	3	3	3	3	3	維持継続
140	歴史国道整備事業	3	3	3	3	2	維持継続
143	県営街路事業	3	3	3	3	3	維持継続

434	政策 施策	3.うるおいと機能を生かした道づくり (4)市道の整備推進				対策・ 方向性指示	当面は現在の事務事業を維持継続させる。今後、この施策は、維持管理が中心となる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
144	市道舗装事業	3	3	3	3	3	維持継続
145	橋梁整備事業	4	4	4	4	4	維持継続
146	市道改良事業(道路改良)	3	3	3	3	3	維持継続
147	市道改良事業(側溝改良)	3	3	2	3	3	維持継続
148	市道清水菟輪線(国庫道路整備事業)	4	4	3	4	4	終了
150	市営街路事業(寄島西中野線)	3	3	3	3	2	維持継続
152	市道矢水町北部1号線(国庫道路整備事業)	3	2	3	4	3	維持継続
153	道路台帳整備費	4	4	4	5	5	維持継続
154	道路橋梁費用の管理	4	4	4	4	4	維持継続
155	道路維持補修事業	4	4	4	4	3	維持継続
156	道路占用・許可事務	4	4	4	4	0	維持継続

441	政策 施策	4.上水道の整備 (1)安定した水の供給					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させるが、民間委託ができる部分の検討が必要である。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
126	上水道総務事務	3	3	3	3	3	維持継続
127	配水施設整備事業	4	4	4	2	4	維持継続
128	第3次拡張事業	3	4	4	1	2	維持継続
129	施設維持管理事業(水道事業)	5	3	3	2	4	維持継続
130	水道メーター検針、開閉栓等業務	4	4	4	4	4	維持継続
131	上水道料金調定・収納事務	4	4	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)

451	政策 施策	5.公園・緑地の整備 (1)自然に親しむ公園の整備					対策・ 方向性指示	「水辺の楽校」については、一層の学校、地域が連携する活動計画が必要である。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
120	宮島峡環境整備事業費	3	3	3	3	3	維持継続
157	水辺の楽校整備事業(小矢部川)	3	3	3	3	3	拡充
158	水辺の楽校整備事業(石動小学校)	3	3	3	4	3	拡充

452	政策 施策	5.公園・緑地の整備 (2)公園・緑地の整備					対策・ 方向性指示	綾子河川公園は、多くの市民の憩いの場として、利用できるように整備を進めなければならない。市内の公園は、維持管理の充実を図る必要がある。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
108	綾子河川公園整備事業	3	3	3	3	3	維持継続
125	公園施設管理費	4	4	4	4	4	統合
159	城山公園整備事業	3	3	3	4	4	維持継続

461	政策 施策	6.住宅・宅地の充実 (1)宅地・住宅開発の促進					対策・ 方向性指示	5年間の事業終了時に再度検討が必要である。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
160	住宅対策推進事業	3	3	3	2	2	改善
231	定住促進事業	4	4	4	2	2	維持継続

462	政策 施策	6.住宅・宅地の充実 (2)良好な住宅環境づくり					対策・ 方向性指示	この施策は、政策「住宅・宅地の充実」の他の施策と統合する必要がある。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
161	木造住宅総合対策事業	3	3	3	2	2	維持継続

463	政策 施策	6.住宅・宅地の充実 (3)市営賃貸住宅の充実					対策・ 方向性指示	維持管理は、現在の事業を維持継続させる。老朽化住宅については、早期建て替えが必要である。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
162	公営住宅維持管理	5	5	4	4	4	維持継続

471	政策 施策	7.交通体系の充実 (1)鉄道の利便性向上					対策・ 方向性指示	北陸新幹線の整備促進に向けての協力体制が必要である。また、平行在来線対策の取り組みに向けた事業投入も必要。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的	効率性 成果	方向性判断
232	企画事務・公共交通対策事業	5	4	4	3	3	事業を分割

472	政策 施策	7.交通体系の充実 (2)バス運行体制の維持・充実					対策・ 方向性指示	現在の事務事業は、維持継続とする。「桜町」への集客と石動駅前～越前町～桜町の活性化のため、土・日のみのマイクロボスの運行も視野に入れた新たな事業展開の方向での検討が必要である。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
430	バス路線維持確保対策補助金	5	5	5	4	4	維持継続
431	市営バス運行事業	5	5	3	4	4	維持継続

511	政策 施策	1.自然環境との共生 (1)自然環境の保全					対策・ 方向性指示	動植物保全活動は有効であり、維持継続だが、担当分野は教育。この施策の事業構成は、検討が必要である。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
432	動植物保全活動事業費	2	3	3	4	4	維持継続

522	政策 施策	2.親雪・克雪の推進 (2)除雪・克雪のまちづくり					対策・ 方向性指示	現在の除雪体制は、除雪機械の減少により、リース会社からの借り上げ等他の方法と組み合わせて、除雪計画を策定する必要がある。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	4			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
141	除雪対策費	5	4	4	5	5	改善

523	政策 施策	2.親雪・克雪の推進 (3)除雪・排雪施設の整備					対策・ 方向性指示	今後、基本的には、新規の消雪工は行わず、維持管理を進める。また、除雪機械整備事業は、積極的に取り入れる。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
142	消雪工施設整備事業	4	3	3	3	3	維持継続
163	建設機械整備事業	4	4	4	4	4	維持継続

531	政策 施策	3.生活環境の保全 (1)ごみの収集・処理体制の充実					対策・ 方向性指示	不燃物処理場の延命化のため、更なる分別の徹底が必要。可燃物の減量化に向け、「もうひとしほり運動」の展開、ストックヤードの整備などの取り組みが必要である。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	4			総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	4			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
433	不燃物処理場管理費	5	4	5	5	5	維持継続
434	環境センター管理事業	5	5	5	4	4	維持継続
436	じんあい収集処理事業	5	5	4	4	4	維持継続

532	政策 施策	3.生活環境の保全 (2)ごみ減量化・リサイクルの推進					対策・ 方向性指示	ストックヤードは予定通り整備する。生ゴミの再資源化は事業所単位で試行する。資源ゴミの収集品目の改善・回数検討も必要である。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	4			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
0	小矢部市環境センター(焼却施設)解体及びストック	5	5	5	5	5	維持継続
438	ごみ減量化及び再生利用推進事業(リサイクル事	5	4	4	5	5	改善(質的充実・効
438	ごみ減量化及び再生利用推進事業	5	4	4	5	5	改善(質的充実・効

534	政策 施策	3.生活環境の保全 (4)生活排水及びし尿処理の充実					対策・ 方向性指示	下水道の農村部整備について、経済効率等を踏まえ、合併処理浄化槽での実施計画地区を検討する必要がある。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
132	公共下水道施設整備事業	4	4	4	4	4	維持継続
439	し尿処理費	5	5	5	5	5	維持継続
440	合併処理浄化槽設置整備事業	4	4	3	4	4	維持継続

535	政策 施策	3.生活環境の保全 (5)下水道事業運営の適正化				対策・ 方向性指示	前納報奨制度は、廃止の方向で、水洗化改造資金は、他の制度との統合を検討する必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	3	4			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
105	不明水調査事業	5	4	4	4	4	維持継続
106	下水道施設維持管理事業(汚水・雨水・農排)	4	4	4	4	4	維持継続
107	下水道事業推進費	2	3	3	3	3	維持継続
133	(下水道)前納報奨事業	3	3	2	3	3	維持継続

536	政策 施策	3.生活環境の保全 (6)環境衛生と美化推進				対策・ 方向性指示	斎場の井戸水改善、ペット飼育者マナー向上、不法投棄の防止強化等の課題があるが、事務事業の方向性としては、維持継続である。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
441	火葬場維持管理事業	5	5	5	3	4	維持継続
442	狂犬病予防対策費	4	5	4	4	4	維持継続
443	環境美化運動事業費	4	4	4	4	3	維持継続
444	県土美化推進事業	3	3	3	3	3	維持継続
445	生活環境衛生事業	3	3	3	4	4	維持継続

537	政策 施策	3.生活環境の保全 (7)地球環境の保全				対策・ 方向性指示	太陽光利用は、将来とも希望のある分野であるが、地球温暖化防止対策として、国の政策に準じたものであり、他のエネルギー活用も含めて検討すべきである。また、国の補助がなくなれば、補助事業は中止すべきである。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
446	地球環境保全対策事業(住宅用太陽光発電システ	4	4	3	4	4	維持継続

542	政策 施策	4.公害の防止 (2)公害発生の未然防止体制の充実				対策・ 方向性指示	現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
447	公害防止指導調査事業費	5	4	3	4	3	維持継続

551	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (1)消防・救急関連施設・設備の充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続する。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
215	消防管理費	5	5	5	4	4	維持継続
216	消防器具置場	5	5	5	5	5	維持継続
218	消火栓整備委託事務	5	5	3	4	4	維持継続
219	防火水槽新設事業	5	4	3	4	4	維持継続

552	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (2)消防力の強化・充実				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			4	総合評価 A
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			4	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			4	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
217	消防団運営事業	5	5	5	5	5	維持継続
221	火災・救急・救助等出動	5	5	3	4	4	維持継続
223	各種災害の訓練	4	5	5	4	4	維持継続

553	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (3)火災予防の推進					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
0	防火意識の啓発事業(組織)	4	4	4	4	4	維持継続
224	消防査察事務事業	5	5	4	3	3	維持継続
225	防火意識啓発事業(事業)	5	4	4	3	3	改善(質的充実・効)

554	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (4)救急・救助体制の強化					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
222	救急業務推進事業(救急隊員育成)	4	4	5	4	4	維持継続

555	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (5)防災体制の整備					対策・ 方向性指示	個々の事業は一定水準を保っているが、自主防災組織の強化を図り、行政と一体となった防災体制の強化する。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
220	警防対策(警防計画)	5	4	4	1	1	維持継続
269	防災事務	5	4	4	3	3	維持継続

557	政策 施策	5.消防・防災体制の充実 (7)災害に強い都市環境の整備					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
164	現年補助土木施設災害復旧事業	5	5	4	4	4	維持継続
165	排水路施設整備事業	4	4	4	3	3	維持継続
166	急傾斜地崩壊対策事業	5	4	3	4	4	維持継続
212	現年農地農業施設災害復旧事業	4	4	4	4	4	維持継続
213	現年補助林道施設災害復旧事業費	5	4	4	4	4	維持継続

561	政策 施策	6.交通安全・防犯体制の充実 (1)交通安全対策の充実					対策・ 方向性指示	現在の事務事業は維持継続する。交通安全キャンペーンの内容等を工夫し、マンネリ化しないようにする努力が必要である。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	4			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
448	交通安全対策事業	5	5	4	4	4	維持継続
449	交通事故被害者救済事業	4	4	3	4	4	維持継続

562	政策 施策	6.交通安全・防犯体制の充実 (2)防犯活動の充実					対策・ 方向性指示	市内全地区に防犯パトロール隊の結成がされたことから今後は、この組織から市が連携を図り、防犯対策の強化に努める。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
270	防犯関係事務	4	4	3	3	4	拡充(人・モノ・カネ)

611	政策 施策	1.市民と共に進めるまちづくり (1)広報・公聴の充実					対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる必要があるが、市政バスについては、運行内容等に検討が必要である。	
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3	5			総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5			
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5			

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
7	議会だより発行事業	4	4	4	4	4	維持継続
271	市政バス事業	2	1	1	3	3	改善(質的充実・効)
272	広報おやべ発行事務	4	4	4	4	4	維持継続
273	市政出前講座(メルヘン市民塾)事業	3	3	3	3	3	維持継続
292	市長への手紙・メール	4	4	4	4	4	改善

612	政策 施策	1.市民と共に進めるまちづくり (2)情報公開の推進				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、現在の事務事業を維持継続させる。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			3	5	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
8	会議録作成事務	5	5	5	3	4	3	維持継続
274	情報公開・市長の資産公開事務	4	5	4	4	4	4	維持継続

613	政策 施策	1.市民と共に進めるまちづくり (3)市民主体のまちづくり				対策・ 方向性指示	総合計画の策定事務にあたっては、行政評価と行革の基本計画を反映できる仕組みの検討が必要である。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			3	5	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
9	議会運営・活性化事務	4	4	4	3	3	3	維持継続
10	公用車運転管理事務	5	4	4	4	4	3	維持継続
11	調査研究事務	4	4	4	4	4	4	維持継続
12	議長等秘書業務	4	4	4	4	4	4	維持継続
230	主要施策要覧発行事務	4	4	4	4	3	4	改善
233	市勢総合計画策定事務	5	4	4	5	4	3	改善(質的充実・効)

621	政策 施策	2.人権の尊重 (1)人権尊重の啓発				対策・ 方向性指示	引き続き人権擁護委員の協力を得て、啓発の推進に努める。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			4	5	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			4	5	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
278	人権擁護事務	5	4	5	4	3	3	維持継続

622	政策 施策	2.人権の尊重 (2)人権擁護対策の強化				対策・ 方向性指示	この事務事業は維持継続するが、「人権の尊重」に係る施策を統合する必要がある。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	4	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			3	4	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
387	成年後見制度利用支援事業	4	4	4	4	4	4	維持継続

631	政策 施策	3.男女共同参画社会の推進 (1)啓発の推進				対策・ 方向性指示	この施策の推進には、男女共同参画プランのより一層の推進が必要である。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			4	5	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			4	5	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			4	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
298	男女共同参画推進事業	4	4	3	3	3	4	改善(質的充実・効)

641	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (1)コミュニティづくりの推進				対策・ 方向性指示	津沢コミュニティプラザについては、指定管理者制度の導入に向けて検討を行う。その他の事業は維持継続させる。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			3	5	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
235	コミュニティづくり推進事業	4	3	3	3	3	3	維持継続
279	自治会連合会事務	4	5	5	4	4	3	維持継続
297	津沢コミュニティプラザ管理運営費	3	3	3	4	4	3	維持継続

643	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (3)地域間交流の促進				対策・ 方向性指示	桜町遺跡周辺整備については、提言、基本計画を基本として、総合計画の中での位置付けを行って、計画的に進める必要がある。市町交流事業は改善が必要である。			
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2			3	5	総合評価 B
		評価 観点	妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2			4	5	
		評価 観点	効率性は確保されているか(効率性)	1	2			3	5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
236	桜町遺跡及び周辺開発事業	5	4	4	4	4	3	拡充(人・モノ・カネ)
237	市町交流事業	4	4	4	3	4	4	改善

644	政策 施策	4.人がふれあうまちづくり (4)国際化・国際交流の推進					対策・ 方向性指示	国際交流員の活用面をもっと検討して充実に努める。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						
		1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
238	国際交流推進事業	3	3	2	2	3	2	改善(質的充実・効)
239	国際交流員設置事業	4	3	3	2	2	2	改善(質的充実・効)

651	政策 施策	5.地域情報化の推進 (1)情報ネットワークの構築					対策・ 方向性指示	今後とも地域情報化計画の計画的推進に努める。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						
		1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
240	地域情報化計画・テレピア計画事務	4	4	4	4	3	3	改善(質的充実・効)

652	政策 施策	5.地域情報化の推進 (2)情報インフラの整備					対策・ 方向性指示	ケーブルテレビ事業については、(財)クロスランドおやべへの委託も含めて検討する必要がある。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						
		1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
241	ケーブルテレビ番組制作事務	5	5	5	5	5	5	改善(質的充実・効)
242	ケーブルテレビ加入徴収事務	5	5	5	4	4	4	維持継続
243	ケーブルテレビ施設管理	5	5	5	5	5	4	改善(質的充実・効)

661	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (1)市民サービスの向上					対策・ 方向性指示	H17から新たな窓口サービスの試行に入ったが、全職員が行政案内人の意識を持ち、更なる行政、窓口サービスの向上に努めるべきである。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 A
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						
		1	2	3	4				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
395	窓口関係事務	5	5	5	3	3	3	改善

662	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (2)事務改善の推進					対策・ 方向性指示	この施策を推進するにあたっては、事務事業の構成を検討する必要がある。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						
		1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
244	情報管理(庁内LAN系システム)事務	5	4	4	4	4	3	改善(質的充実・効)
245	情報管理(基幹系システム)事務	5	4	3	3	3	3	改善(質的充実・効)
254	車両管理事務	5	3	5	4	4	4	維持継続
255	庁舎維持管理事務	5	3	5	3	3	4	維持継続

663	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (3)行政機構の活性化					対策・ 方向性指示	庁議等の会議運営については、行財政改革の推進と併せて、効果があがるよう更に内容を検討する必要がある。	
		評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)						総合評価 B
			妥当な事業構成であるか(妥当性)						
			効率性は確保されているか(効率性)						
		1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断								
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断	
296	庁議、調整連絡会議、部課長会議の開催	5	5	5	3	4	4	改善(質的充実・効)

664	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (4)職員の意識高揚と人事管理の充実					対策・ 方向性指示	今後は、人事評価制度の導入が必要であり、早急に具体的な検討をすすめるべきである。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	4	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
182	職員の給与に関する事務	5	5	5	5	3	改善
280	表彰、栄典事務事業	3	3	3	2	3	維持継続
281	職員の健康管理	5	3	4	4	3	統合
282	職員の採用に関する事務	5	4	5	3	4	統合
293	職員研修	5	4	5	4	4	拡充(人・モノ・カネ)
294	福利厚生	5	5	4	4	5	統合
295	職員の人事配置に関する事務	4	4	4	3	4	統合

665	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (5)広域行政の推進					対策・ 方向性指示	この施策を推進するには、当面は、ゴミ処理施設の建設に向けて努力する。また、広域行政のメリットを拡大させることが必要である。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	4			5	総合評価 C
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	3	4	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
246	広域行政事務	3	3	3	2	3	維持継続

666	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (6)効率的な行財政運営の推進					対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、現在の事務事業を維持継続させるもの、統合するもの、福祉事業団のように廃止に向けて検討するものなど様々であるが、日々いろいろな点から再検討を加えながら運営する必要がある。		
		評価 観点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3	5				
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3	5				

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重要性	妥当性	公平性	有効性 目的 成果	効率性	方向性判断
1	備品管理事務	5	5	4	5	4	維持継続
2	会計管理費(その他)(ペイオフに対応した資金管)	5	5	5	5	5	維持継続
3	出納事務	5	4	5	4	4	維持継続
4	公平委員会運営事業	5	5	5	3	3	維持継続
5	監査委員運営事業	5	5	5	4	4	維持継続
99	工事等検査事務費	5	4	4	4	4	維持継続
100	行財政改革推進事業	5	4	4	4	4	拡充(人・モノ・カネ)
181	行政評価事業	5	4	4	3	3	改善(質的充実・効)
247	企画事務(その他)	4	3	3	3	3	統合(重点要望)
248	重点事業要望書策定	3	3	3	3	4	統合(企画事務)
249	財団法人小矢部市福祉事業団事業	4	2	3	3	3	維持継続
256	契約関係事務	5	4	5	4	4	改善(質的充実・効)
257	物品調達基金事務	4	4	5	4	4	維持継続
258	起債借入事務	5	4	5	4	4	統合
259	決算関係事務	5	4	5	4	4	統合
260	減債基金管理事務	4	4	5	3	3	統合
261	交付税等関係事務	5	3	5	4	4	統合
262	財政調整基金管理事務	5	5	5	5	5	統合
263	予算関係事務	5	3	5	4	4	統合
264	起債等償還事務	5	5	5	5	5	統合
283	文書通送業務	4	4	4	4	4	改善(質的充実・効)
284	公用車の運転及び管理事務	4	3	5	5	5	統合
285	条例、規則、訓令等の審査事務	4	5	4	4	4	維持継続
289	統計事務・委任統計調査	4	4	3	3	3	改善(質的充実・効)
290	議会の招集、議案の作成事務	5	5	4	4	4	維持継続
291	秘書業務	4	3	3	3	3	統合

667	政策 施策	6.行財政運営の効率化 (7)財政基盤の充実				対策・ 方向性指示	この施策を推進するためには、市税等の滞納整理、徴収率アップに努める必要がある。		
	評価 評点	事業成果が有効に働いているか(有効性)	1	2	3			5	総合評価 B
		妥当な事業構成であるか(妥当性)	1	2	3			5	
		効率性は確保されているか(効率性)	1	2	3			5	

この施策の実現を支える事務事業群と事務事業単位での評価・方向性判断							
ID	事務事業名	重 要 性	妥 当 性	公 平 性	有 効 性 目 的	効 率 性 成 果	方 向 性 判 断
6	固定資産評価審査委員会運営事業	5	5	5	3	3	維持継続
265	徴収・滞納処分費	5	5	5	5	2	維持継続
266	市税等賦課事務	5	5	5	5	5	維持継続
267	租税教育推進事業	5	5	5	5	5	維持継続